

令和5年度学校評価アンケート（保護者アンケート）

【自由記述一覧】

※いただいたご意見を上から記載していますので、横の関係性はありません。また、個人情報の観点から一部修正がありますが、ご了承ください。

No.	5. お子様がこの1年間で成長した点をお書きください。	6. 本校の教育活動の良い点を御記入ください。	7. 改善されると、より良い学校になるとお考えの点について御記入ください。
1	思いやり	人と触れ合える機会がある	入学説明会のときに思ったのが、車で行っても大丈夫なのか、どこから入ってどこに停めるのか、どこの教室に行けばいいのか、その時まったく案内がなくて不安だったので、説明会の案内書に記載してほしい。きっと兄弟が多い学校だから、細かい説明がなくても問題ない方が多いからかと思いますが、初めてだと戸惑います。あと通学バスが各バス停に何時何分ごろ到着するのか記載してもらわないと、帰りのお迎えは何分ごろ行けばいいのか分からないので、目安でいいので到着の時刻まで知らせてほしい。これも初めてだと分からないので、兄弟がいない家庭が入学しても分かりやすいようにしていただけたらいいと思います。
2	時間の管理が自分でできるようになった	保護者が一緒になって子供達を見守れる点	スマホのアプリを使って、先生から授業の様子や個人の様子などを不定期に配信(保育園がやっていて良いと感じている)
3	進んで学習してくれるようになった	細かい配慮をしていただけたところ	授業参観時、兄弟が多いとじっくり参観できない為、日程の分散を導入していただけたら嬉しい
4	友達を大切にできる気持ちを養えた点と、学ぶ事の楽しさを理解できてきた点。	縦割りによる全学年との関わりが持てる点と、お芋掘りなどの自然体験が毎年行われている点。	運動会のリレーが、縦割り班の対決でも全員の一体感が出て良いのでは、と思いました。
5	昨日、初めて自分から宿題をした。先週から朝ごはんをしっかり食べるようになった	身近な環境や自然を取り入れた教育	運動会の最後のリレーが、全校の人数が少ない事も考慮し、ただ勝ち負けだけを競うのではなく、全員参加型(例えば縦割り班)の全校生徒が一体感を持てるようなものでも良いかなと感じました。1回目のアンケートの補足です。よろしくお祈りします。
6	野菜を以前より食べられるようになった	全学年で色々やる所	特別支援学級を導入して頂きたいです。
7	運動が大好きになった	縦割り班活動を通じて、学年を問わず仲良くなれる環境づくりに取り組んでいるところ	ひとりひとりの個性を活かし、自信につなげて伸ばしていけるような取り組みを希望。家庭でも成功や達成経験を沢山して、自分への自信をひろげる経験を重ねていくことが大切！と考えて機会をみつけて取り組んでいます☆
8	困っているお友達に自ら声を掛けてあげられるようになった事	縦割り班の活動など、学年を超えての活動が多い。芋掘りなど、四季折々の活動で自然と触れ合いながら色々な事を学べる。	運動の機会を増やしてほしい(朝マラソンなど)。
9	学校生活における様々な事に、協力し、楽しみながら積極的に取り組もうという気持ちが成長しました。	縦割り班の活動や、昼休みのわんぱくタイムなど、先生方も含め、学年を超えて交流があり、家でも他の学年の子や先生方の話を嬉しそうに話しているので、良いなと思っています。	どなたとは言いませんが、先生との距離が近すぎるのでは？と思います。先生と友達感覚な保護者が多くてびっくりしています。先生方には公平に対応して頂きたいです。
10	よく話を聞き行動に動かせるようになった	学校であった出来事を連絡してもらえる	夏のプールもう少し増やして欲しい。放課後 校庭解放して頂けると嬉しい。マラソンは業間休みより朝が良かった。大谷選手のグローブが届くのを子供が楽しみにしています。
11	本をたくさん読むようになった	色々な体験をしたり、異年齢との関わりがあること	自転車通学ではない生徒さんでも放課後や休日は自転車を使用する生徒さんが多い地域です。ヘルメットの普及率は低いです。交通安全指導やヘルメット普及推進を希望致します。
12	色々な事に前向きに取り組むようになった	個に合わせた対応をしてくださるので助かっています。	指導の仕方に問題があるように思います。言葉遣いや言い方を考えてほしいです。
13	嫌なことがあった際の対応	先生方が生徒に近く、目が行き届きやすい。面談でも生徒1人ずつの教育の理解度などを、テストを使って記録していて保護者に伝えてくれている。	もう少し子ども自ら考える力が育つとなお良い
14	ひとつでも何かを継続して、自分でやる週間が身に付いた	少人数だからこそ一人一人に目が行き届く点	親の役員などの負担を現代に合ったやり方に変えてもらいたい。人数が少ないからこそ負担があるように思います。
15	自分で考えて行動する点	少人数の為、児童ひとりひとりに目が行き届く	先生の小言で子供達が授業にやる気を出せなくなっているみたいなので、嫌いにならないような工夫をして頂きたいです。朝から嫌がり、帰りも暗いです。
16	学校の準備等、自分でできることが増えました	サツマイモの収穫など、土いじりができる活動はとても良いと思います。	※補足です。学校便りの表彰等良い事なら子供の励みになるので記名で問題ないのでは(もしくはHPのみ無記名にする)
17	学校の持ち物確認や朝の身支度が、スムーズになったと思います。	他学年との交流が多く、人を思いやる精神が育っている。	現状の縦割り班は、年齢の壁を超えて遊ぶなどだけだが、道徳など学年を超えても学習できる事に活用すれば、情操教育に役立つのではないだろうか
18	自立心が育ち、自分で自ら出来ることが増えた。	少人数なので先生の目が行き届く	クラブの種類がもう少し多いと良い。
19	自分で課題に取り組むようになりました	生徒達に大事にしてるところ	家庭でも、タブレットをもっと活用して欲しい。
20	友達を増えました。宿題早くできるようになりました。	校外学習です。	授業参観などの参観行事は分散していただけたら嬉しいです
21	コミュニケーションが発達した。	保護者が参加できる機会が他校より多く自然豊かな環境でのんびり過ごさせている点と今年の英語の先生がとても楽しいようで授業が楽しみのようです。	防災時の備蓄の備えはどうなっているか知りたいです。
22	子供の性格に対し理解ある担任のお陰で、よく食べよく学びよく遊び学校生活が充実している点。	少人数で先生との距離が近い	放課後の遊びの場を提供して頂けると有り難い
23	自分から取り組むことが増えた	食育や他学年の生徒さんや担任の先生以外の職員さんとの交流もある	週プロなどもメール配信やHPIに載せてほしい

24	学校生活、習い事、余暇活動それぞれ自ら意思を持ち、意欲的に両立している	少ない生徒数でも、全学年が顔見知りだったり、遊べたり縦割り班で学んだりしているところ。	トイレ。
25	宿題を取り組もうという気持ちが去年より感じられる。部活動で体力がついた。	学年の枠を越えた様々な活動	コロナ禍前の時のパザーや運動会、あの頃のように活気が戻ると良いと思っています。
26	トランペットが吹けるようになった	縦割り班や中学生などの他学年との交流	1人1台あるタブレットをもっと活用した教育システム。
27	身の回りの整理整頓、やるべき事を先にやる事	縦割り班など学年を越えて交流できるところ。	兄弟が多い家庭が多いので、授業参観等の参観行事を分散してもらえると嬉しいです。
28	学校の準備を積極的に自分でやるようになったこと。	上下関係なく、全校で仲良くなれる環境がとてもいいと思います。	子供達の挨拶が少ないように思う。友達同士も地域の人たちにも元気な挨拶が響く通学路、学校であってほしいです。
29	友達に対して思いやりの気持ちを持てるようになって成長したなと感じました。	学年問わず仲良いところ	連絡手段のオンライン化をもう少し進めてほしいです。
30	優しさ	色々な見学、体験が多く、毎回嬉しそうです。	今月の豊富小だよりに、朝の電話連絡を受ける際の負担が減ったようなことが書いてあり、負担だったのかと思いました。でも、連絡帳に、書くとき長い文になり、忙しい先生の負担になるので、もはや、どうしたら良いかわかりませんわ。メールで欠席連絡を受けて下さっていらっしゃるようですが、他の内容も受けてくださると学校に電話するタイミングの合わない共働き世代にはありがたいかもです。
31	自分で希望した音楽部とそろばんを楽しく取り組んでいる。習い事を続けるための約束の宿題も頑張っている。	地域との関わりが多く、地域全体に守られた小学校で良いと思う。	保護者との関係が近いからもっと距離を置きたい。
32	どんなことにも目標を持って取り組めるようになった	保護者の声に耳を傾け、最善を考えてくれる。	夏の熱中症対策をしっかりとやってほしい。
33	外で積極的に遊ぶようになった	課外授業(アンデルセンや農業に関わったり)	学力面でももう少し楽しく学べるようなカリキュラムがあればいいのではないかと思います。
34	お友達の特徴や性格を理解して、仲良くできるように努力している心の成長が見えた。	人数が少ないので他学年でも児童同士で名前や顔を知っている。	人数が少なく、保護者の役員負担もでてしまうので、豊富中と連携してイベント行事が一緒にできるようになると良いと思います。
35	苦手な国語が少し克服できてきた	学年関係なく仲が良いところ。	
36	最近宿題を帰宅したら自らやるようになった。	人数が少ないので他の学年の子とも仲が良いところ	
37	思いやりの心	実際に体験しながら学べる場所。	
38	分からない問題などお友達に聞いてやるようになった	アンデルセン公園での学習活動や地域の農家での体験学習、芋の苗植えや芋掘りなど、地域の特色やよさを生かした教育活動を行っている。単学級だが、異学年との交流を積極的に行っている。保護者が参観できる行事が多くあり、子どもの様子がわかる。	
39	自分のことは自分でやるが増えてきました。また、お手伝いも以前に比べて少しずつですがしてくれるようになりました。	担任の先生に何でも相談出来る環境	
40	できるようになった事が増え、自分に自信がついたところ。	保護者が参加できる行事に積極的に参加できること。家族のような学校だなと思います。	
41	自分の意見を人にわかってもらえるように伝える事ができるようになってきた	他学年との交流。	
42	言われなくても自分からやるが増えた。自分で時間の使い方を考えることが少しできるようになってきた。友達との関わり方をより考えられるようになった。家の手伝いを前よりもやるようになった。	校外学習が充実している。	
43	気持ちの切り替えが自分でコントロール出来るようになった事	縦割り班で学年をこえた繋がりがあり、行事で交流、協力し合える点。	
44	自分のことを進んで自分でできるようになった	縦割り班活動など他学年との交流があるのが良い	
45	最後まで頑張れるようになった。	体力向上	
46	いっぱい給食を頂いてるので身長がのびました。	少人数で授業が出来るので分からない所はすぐ聞く事が出来る。	
47	自主的に学習するようになった。	行事が楽しい。先生達が一生懸命。	
48	自宅でも積極的に勉強するようになった。	行事が色々あり楽しめるように工夫していて保護者も参加しやすいところ。	
49	自分で考えて行動するようになった	行事や他学年との交流は良いと思う	
50	進んで学習する事が増えた。	先生がよく見ている	
51	自分から挨拶が出来ている	子供と教師の距離感がちょうどいいこと。	
52	以前よりも周りを見れる様になったかなと思います。	縦割り班、150周年記念式典等、保護者も参観出来て良かった。もっとコロナ禍前のように賑わいが戻って来る事を願っています。	
53	進んでお手伝いをしたりする。時間を見ながら行動できるようになった。	子供たちに寄り添ってより良い環境になるように協力してくれるところ	
54	積極的になってきたように思う	先生と生徒の距離が近いので学習面、生活面においても安心して通わせる事ができております。	
55	時間の配分がうまくなった	小規模校の利点を活かして、縦割り班の活動等、学年混合の交流が可能である点。また地域住民の協力を得ながら、稲作や畑作での収穫体験ができる点。	

56	困った人がいたら すぐに声をかけたり、行動にうつせるようになった。嫌なことがあった後の気持ちの切り替えが前より早くなった。	縦割り班活動	
57	自ら発言するようにより、なったこと。	150周年を迎え、子供たちに学校の歴史にふれ学べた事。	
58	平行線、平凡を保っている事。情緒が下がる事がなく良かった。	少人数で2分化して授業を行っている事	
59	外でも嫌なことは嫌だと自分の意見が少しずつ言えるようになった	担任の先生が親身になって個別面談を設けてくれる事	
60	自分の気持ちのコントロールができるようになった	一人一人よく向き合って指導してもらってます	
61	ドッチボールで体力や友人達との仲間意識が強くなったと思います。	少人数授業や縦割り活動	
62	積極的に家庭学習に取り組むようになった点。	行事ごとなどに保護者が参加しやすい環境でとても良い	
63	感情をコントロール出来るようになった。	いつも、ありがとうございます。担任の先生は何事も親身に話を聞いてくださるので、感謝しています。豊富小の子たちの歌声が更にとてもキレイでますます上手になっていてびっくりしました。根気よく指導してくださってありがとうございます。今後どうぞ宜しくお願い致します。余談...ドッジボール部の件では、校長先生や教頭先生にもご心配ご負担をおかけして大変申し訳ございません...。そして、色々動いて下さってありがとうございます。一人の保護者としても動いて良いなら勝手に動くのですが...。3ヶ月待ちましたが解決策が見えなくて、早くしないと、6年生は卒業してしまうので、焦っています...	
64	1年生に優しく接するようになった	距離感	
65	責任感	他学年との交流が多いこと。	
66	自分の役割りをしっかり実行するところ。	人数が少ないため、目が届きやすい	
67	順序をつけて話をまとめて伝える事ができるようになった	児童数が少ない分、学年関係なしで先生と児童とのコミュニケーションがとれている。バスの乗務員さん、運転手さんも児童一人一人の情報や児童の性格等把握してくれている。	
68	見通しを持って物事を考えられるようになった事	子供たちに寄り添ってより良い環境になるように協力してくれるところ	
69	宿題忘れがなくなった	先生達が頼もしい、熱心である	
70	自分で考えて行動する様になって来た	豊富小の縦割り活動は、兄弟がいない子や、弟妹がいない子にとっても良い経験となるので、続けてほしい	
71	自宅学習を進んでするようになった		
72	文字を書こうとするようになった。		
73	声変わり		
74	小学校最後の年ということもあるのか、行事など積極的に参加するようになった。		
75	以前より運動能力が向上した		
76	下の子の面倒をよくみれるようになった。		
77	陸上大会に出てから、学校内だけではなく他校にもライバルをおき、より自分を高めるために頑張ろうと努力しているところが成長した点		
78	国語の学力や、将来の夢を持ったこと		
79	少しずつですが、自分の事だけではなくまわりの人の気持ちも考えられるようになった。		
80	自分中心の所から周りを見る事が出来るようになってきた		